



6月16日は『和菓子の日』 知っている役立つ和菓子マナーを紹介!!

6月16日が「和菓子の日」になった起源は、疫病が蔓延していた平安時代の848(承和15・嘉祥元)年のこの日に、仁明天皇がご神託を受けて16個の菓子や餅を神前へ供えて厄除けや招福を祈願したことになります。この16個のお菓子を神前にお供えする風習は「嘉祥」という名称で「少しずつ形を変えながら江戸時代まで受け継がれ、16丈で16個のお餅やお菓子を買う「嘉祥食い」などの習慣が広まりました。



ところが明治に入って洋菓子が登場すると、和菓子人気は徐々に衰えていきます。そこで“和菓子の美味しさをもっと知ってもらいたい”という思いから、1979(昭和54)年に全国和菓子協会によって「和菓子の日」が制定されたのです。

現在では、四季折々を感じられる見た目の美しさや、洋菓子に比べてカロリーが低くヘルシーなことなどから、再び和菓子の人気が高まっており、海外の方にもファンが多くなっています。

一方で、正しい和菓子の食べ方を知らない...という人も少なくありません。お茶の席やお呼ばれの際に困らないためにも、和菓子のマナーをおさらいしてみましょう。和菓子を取くにあたって、覚えておきたいのが「黒文字」と「懐紙」の使い方です。

お茶席などで和菓子が出される時、小さな木のナイフのようなものが添えられていると思います。これが「黒文字」です。黒文字という木を使っていたことに由来していますが、ケーキを食べる際のフォークのように使います。黒文字が添えられていない場合は、手で持って頂きます。

「懐紙」はお茶の席に欠かせないアイテムで、和菓子を載せてお皿の代わりに使います。また、お菓子を頂いた後に口元や黒文字を拭いたり、お茶を頂いた後に口元や茶碗の縁を拭くのにも懐紙を使います。出されたお菓子などを持ち帰る場合も、懐紙に包みます。

和菓子の作法に慣れてきたら、お抹茶や和菓子を楽しめるお店へ出向いてみてはいかがでしょうか。和菓子の奥深い魅力や、日本に生まれた幸せを感じながら、ゆったりとした時間を過ごしてみてください。

要注意!! 『QRコード詐欺(クイッキング)』が世界中で急増しています!

スマホで読み取るだけで瞬時にWebサイトを開くことができる便利なQRコード。誰でも簡単に作成することができるQRコード。この手軽さに詐欺師も目を付けており、現在世界中でQRコード詐欺が急激に増えていますのでご注意ください。



偽のQRコードを読み込ませることで、不正なWebサイトに誘導してクレジットカード情報や個人情報などを搾取したり、マルウェアをダウンロードさせたり、不正な取引で支払いをさせたり、端末やアカウントを乗っ取ったり...というような被害が発生しています。FBIも警鐘を鳴らしています。

イギリスでは、駐車料金をQRコードで支払おうとした女性が13,000ポンド(約254万円)をだまし取られたり、シンガポールではコンビニエンスストアの店頭にあった「アンケートで1杯無料」というQRコードを読み込んだ結果、スマホが乗っ取られて20,000シンガポールドル(約230万円)が銀行口座から引き出されたという事例もありました。

対策としては、以下のようなものがあります。自分の身は自分で守るしかありません。

- セキュリティソフトをインストールし、危険なURLにアクセスしようとする時警告が出るようにする。多要素認証やWebフィルタリングを導入する。
- 悪意のある第三者が本物のQRコードの上に偽のQRコードを重ね貼りしている可能性があるため、公共の場や店頭などのQRコードを読み取る時にはQRコードの部分がシールになっていないか確認する。
- たまたま見かけたQRコードや、知らない送信元から受け取ったメールに記載されているQRコードを不用意にスキャンしない。
- 可能な限り、自分で検索してアクセスするようにする。

★チラシ・フライヤー・会社案内・名刺など
デザイン制作・印刷 お任せ下さい!!

★ホームページ制作お任せ下さい!!

オリジナルデザインで更新しやすいホームページを!
今あるホームページの編集作業もお任せ!!

◎ パソコン本体・周辺機器のご購入やパソコントラブル
ご相談下さい!

◎ パソコン教室 無料体験実施中!

マデコムのFacebookへの👍 いいね! お待ちしております

株式会社 マデコム



〒510-8122 三重県三重郡川越町豊田659-1

TEL : 059-366-0888 FAX : 059-366-0877

E-Mail : office@madecom.co.jp

URL : https://www.madecom.co.jp

発行 : 2024年6月1日

編集・作成 : 早川尚孝